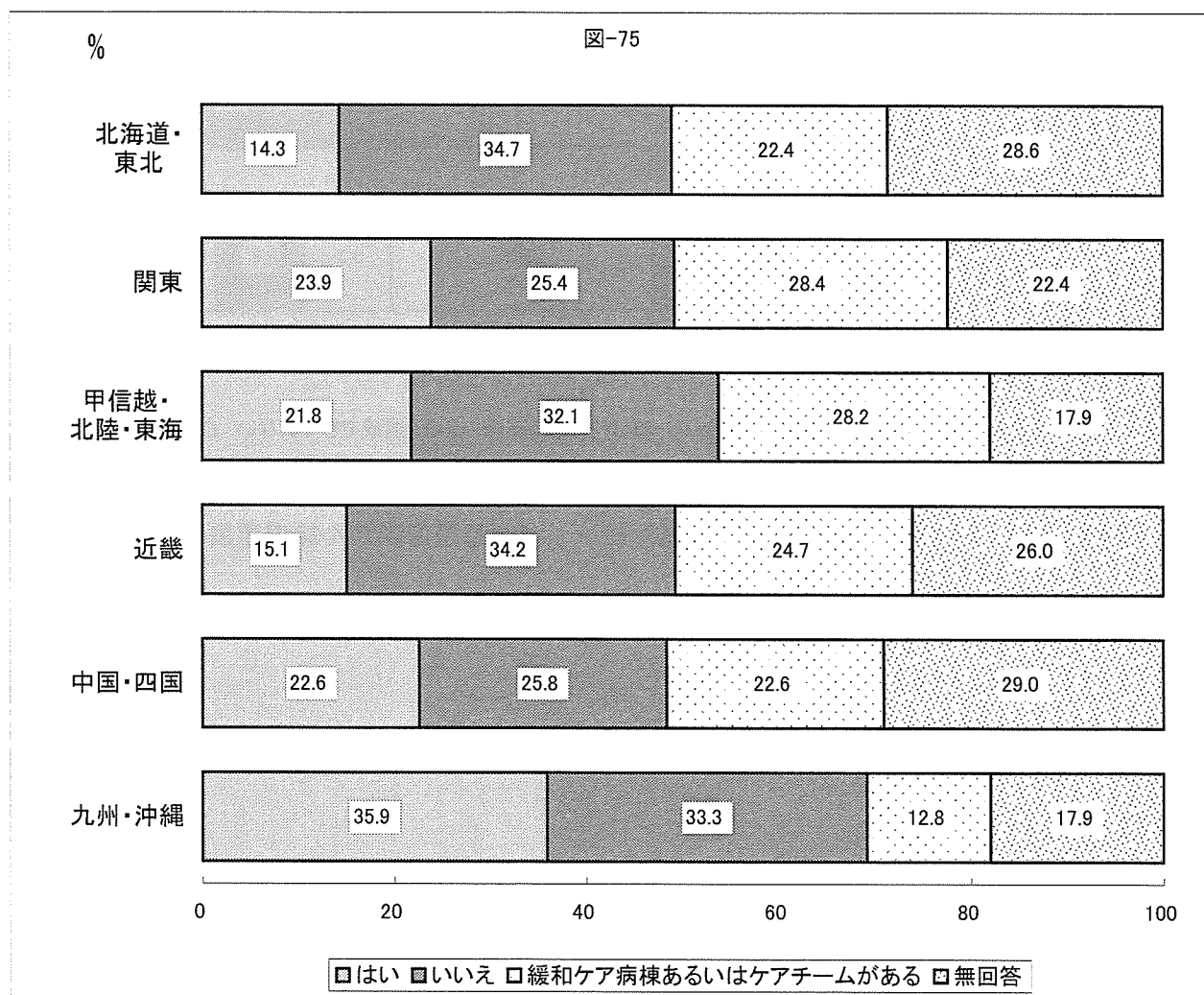


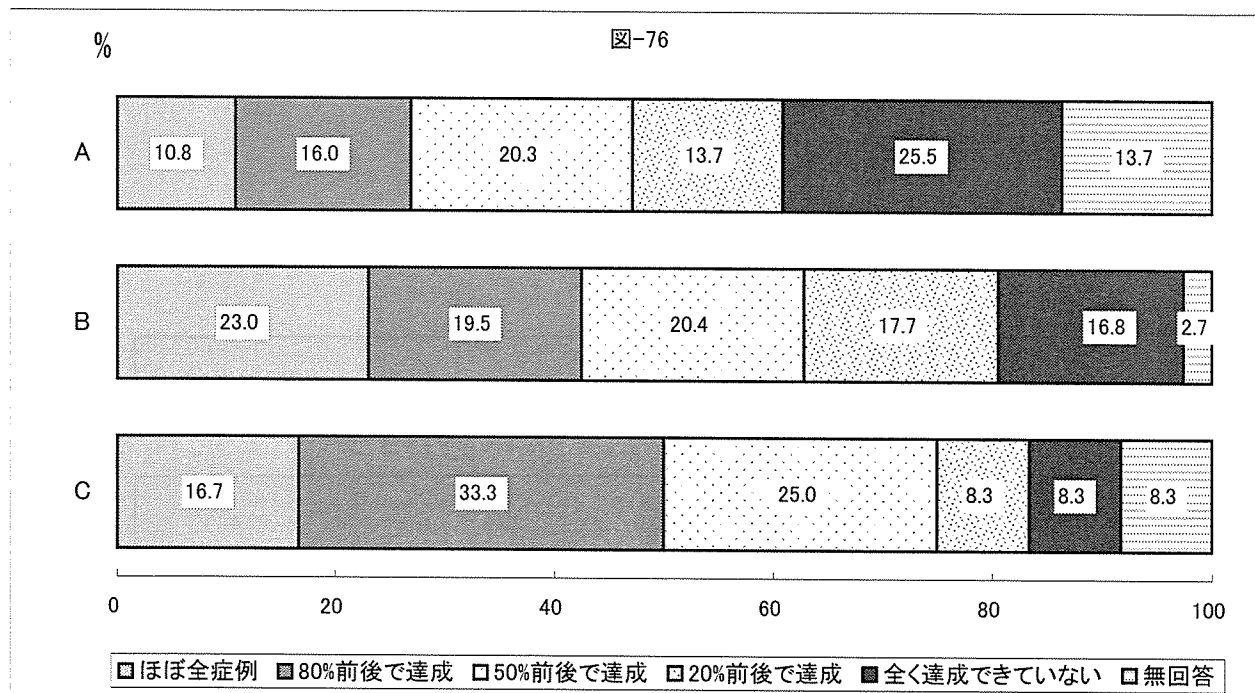
75.【緩和病棟および緩和ケアチームがない場合】入院患者に対して、緩和ケアの専門性を有するスタッフが必要なサービスを提供している、あるいはコンサルテーションをしている

回答		はい	いいえ	緩和ケア病棟 あるいは ケアチーム がある	無回答	合計
北海道・東北	N	7	17	11	14	49
	%	(14.3)	(34.7)	(22.4)	(28.6)	(100)
関東	N	16	17	19	15	67
	%	(23.9)	(25.4)	(28.4)	(22.4)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	17	25	22	14	78
	%	(21.8)	(32.1)	(28.2)	(17.9)	(100)
近畿	N	11	25	18	19	73
	%	(15.1)	(34.2)	(24.7)	(26.0)	(100)
中国・四国	N	7	8	7	9	31
	%	(22.6)	(25.8)	(22.6)	(29.0)	(100)
九州・沖縄	N	14	13	5	7	39
	%	(35.9)	(33.3)	(12.8)	(17.9)	(100)



76. 患者との死別前から、家族や大切な人に対するケア計画が立てられている

回答		ほぼ全症例	80%前後で達成	50%前後で達成	20%前後で達成	全く達成できていない	無回答	合計
A	N	23	34	43	29	54	29	212
	%	(10.8)	(16.0)	(20.3)	(13.7)	(25.5)	(13.7)	(100)
B	N	26	22	23	20	19	3	113
	%	(23.0)	(19.5)	(20.4)	(17.7)	(16.8)	(2.7)	(100)
C	N	2	4	3	1	1	1	12
	%	(16.7)	(33.3)	(25.0)	(8.3)	(8.3)	(8.3)	(100)



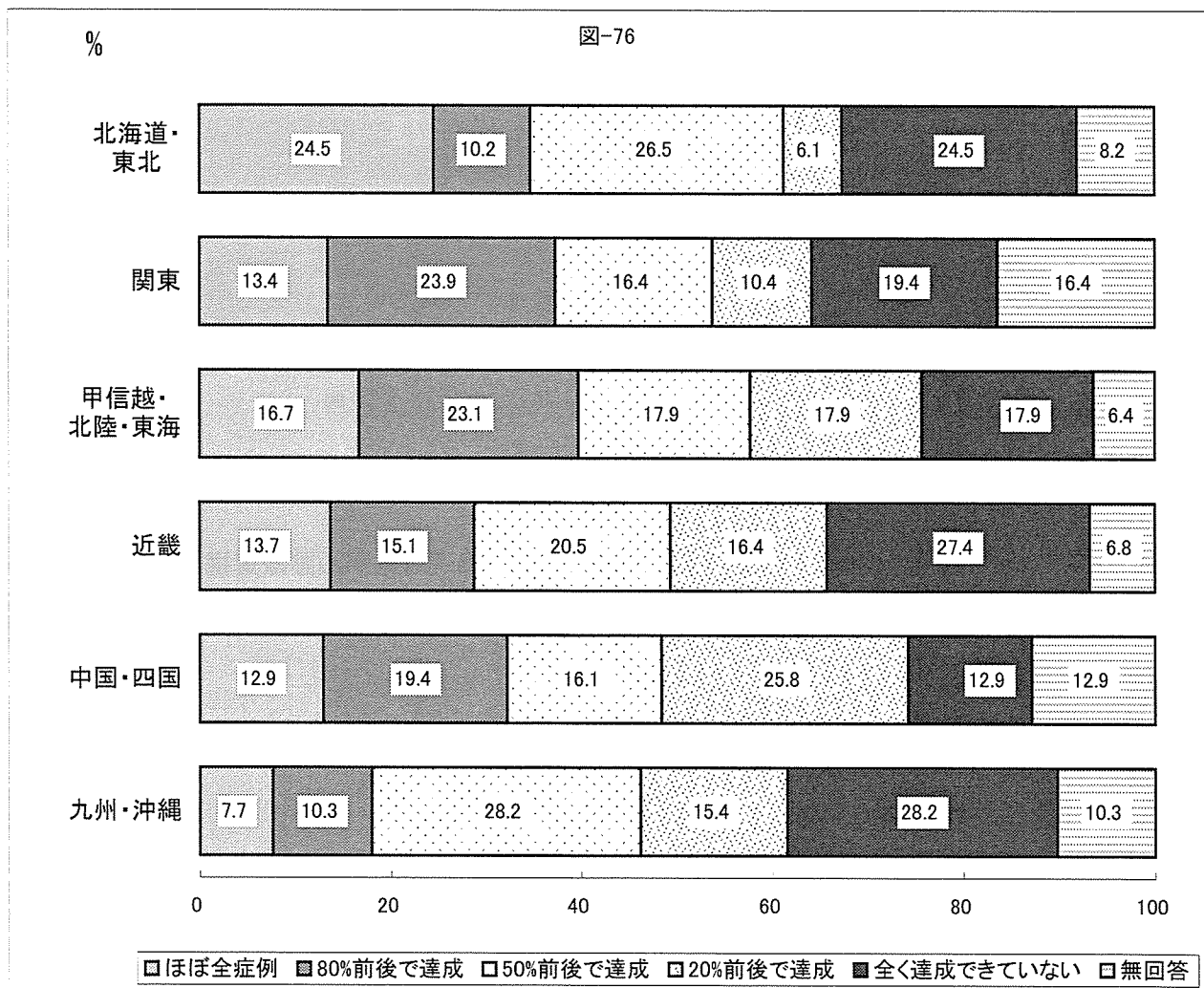
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

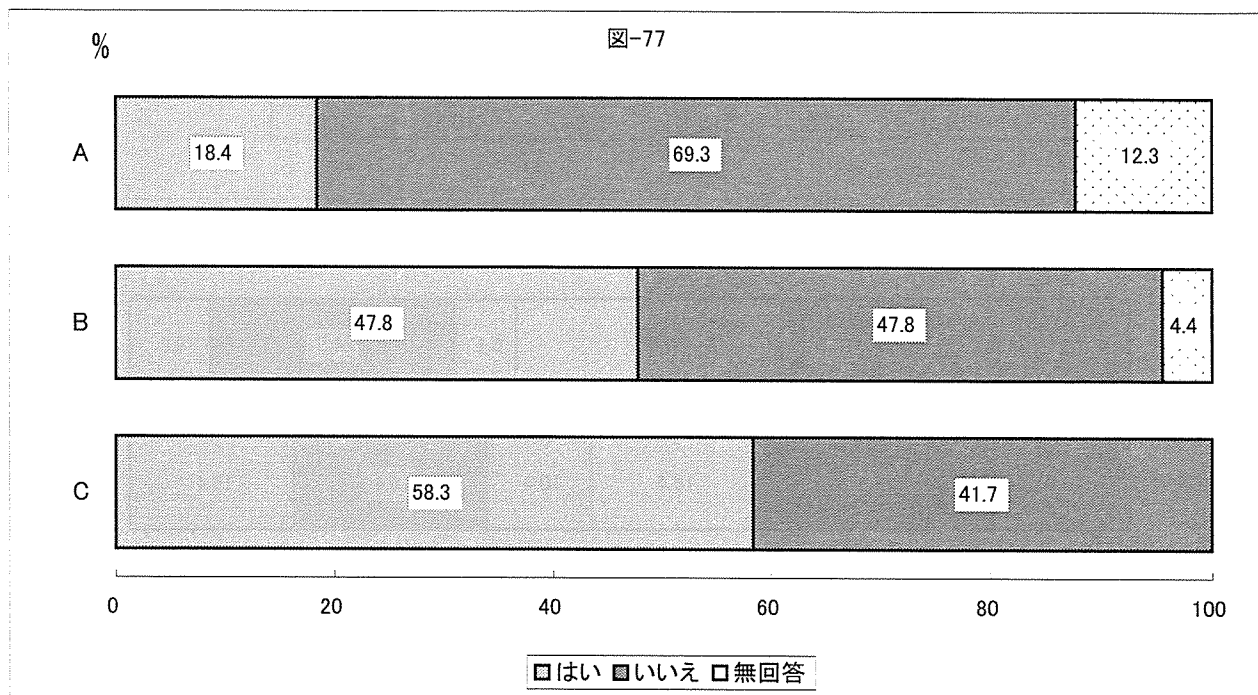
76. 患者との死別前から、家族や大切な人に対するケア計画が立てられている

回答		ほぼ全症 例	80%前後で 達成	50%前後で 達成	20%前後で 達成	全く達成で きていない	無回答	合計
北海道・ 東北	N	12	5	13	3	12	4	49
	%	(24.5)	(10.2)	(26.5)	(6.1)	(24.5)	(8.2)	(100)
関東	N	9	16	11	7	13	11	67
	%	(13.4)	(23.9)	(16.4)	(10.4)	(19.4)	(16.4)	(100)
甲信越・ 北陸・東海	N	13	18	14	14	14	5	78
	%	(16.7)	(23.1)	(17.9)	(17.9)	(17.9)	(6.4)	(100)
近畿	N	10	11	15	12	20	5	73
	%	(13.7)	(15.1)	(20.5)	(16.4)	(27.4)	(6.8)	(100)
中国・四国	N	4	6	5	8	4	4	31
	%	(12.9)	(19.4)	(16.1)	(25.8)	(12.9)	(12.9)	(100)
九州・沖縄	N	3	4	11	6	11	4	39
	%	(7.7)	(10.3)	(28.2)	(15.4)	(28.2)	(10.3)	(100)



77. 精神ケアの資格を持ったスタッフが、緩和ケアチームに参加している

回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	39	147	26	212
	%	(18.4)	(69.3)	(12.3)	(100)
B	N	54	54	5	113
	%	(47.8)	(47.8)	(4.4)	(100)
C	N	7	5		12
	%	(58.3)	(41.7)		(100)



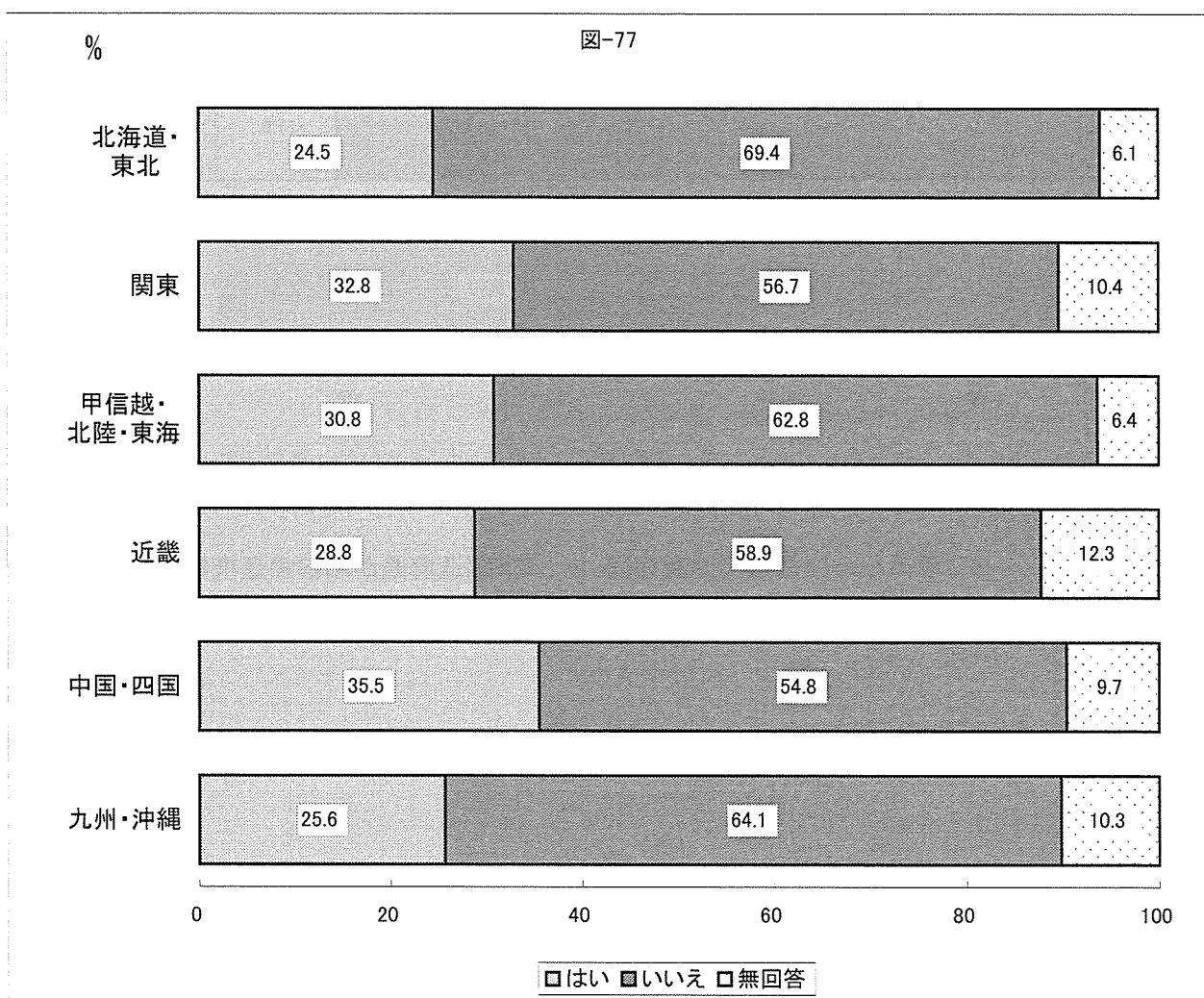
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

77. 精神ケアの資格を持ったスタッフが、緩和ケアチームに参加している

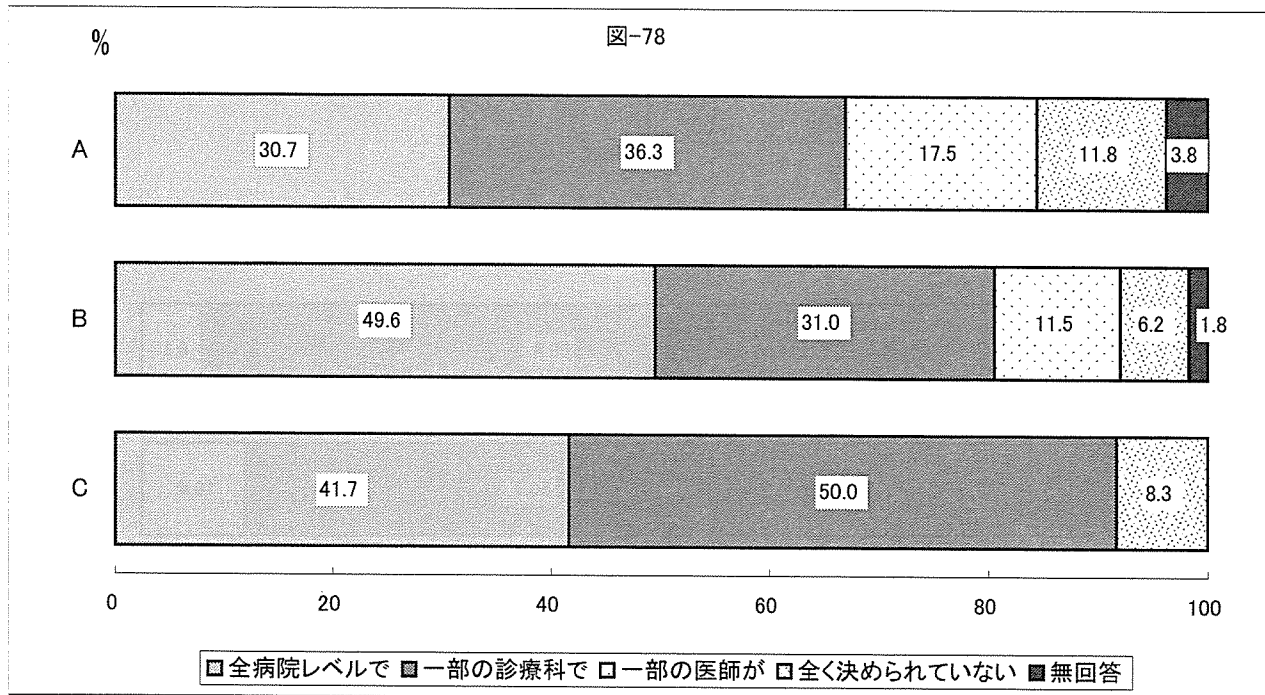
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	12	34	3	49
	%	(24.5)	(69.4)	(6.1)	(100)
関東	N	22	38	7	67
	%	(32.8)	(56.7)	(10.4)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	24	49	5	78
	%	(30.8)	(62.8)	(6.4)	(100)
近畿	N	21	43	9	73
	%	(28.8)	(58.9)	(12.3)	(100)
中国・四国	N	11	17	3	31
	%	(35.5)	(54.8)	(9.7)	(100)
九州・沖縄	N	10	25	4	39
	%	(25.6)	(64.1)	(10.3)	(100)



5.9 疼痛ケア

78. 疼痛および除痛効果の統一的な評価基準が、決められている

回答		全病院 レベルで	一部の 診療科で	一部の 医師が	全く決めら れていない	無回答	合計
A	N	65	77	37	25	8	212
	%	(30.7)	(36.3)	(17.5)	(11.8)	(3.8)	(100)
B	N	56	35	13	7	2	113
	%	(49.6)	(31.0)	(11.5)	(6.2)	(1.8)	(100)
C	N	5	6		1		12
	%	(41.7)	(50.0)		(8.3)		(100)



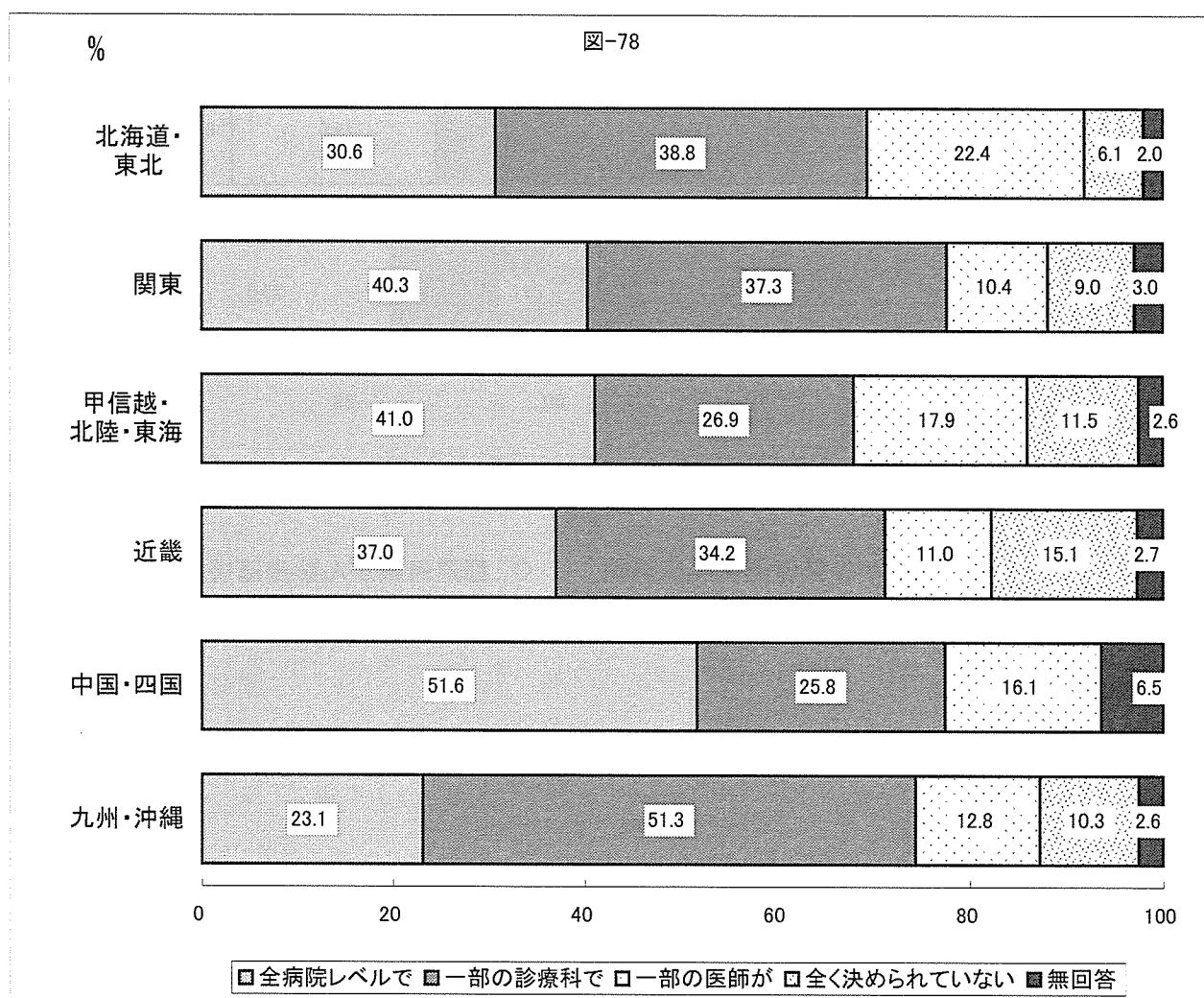
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

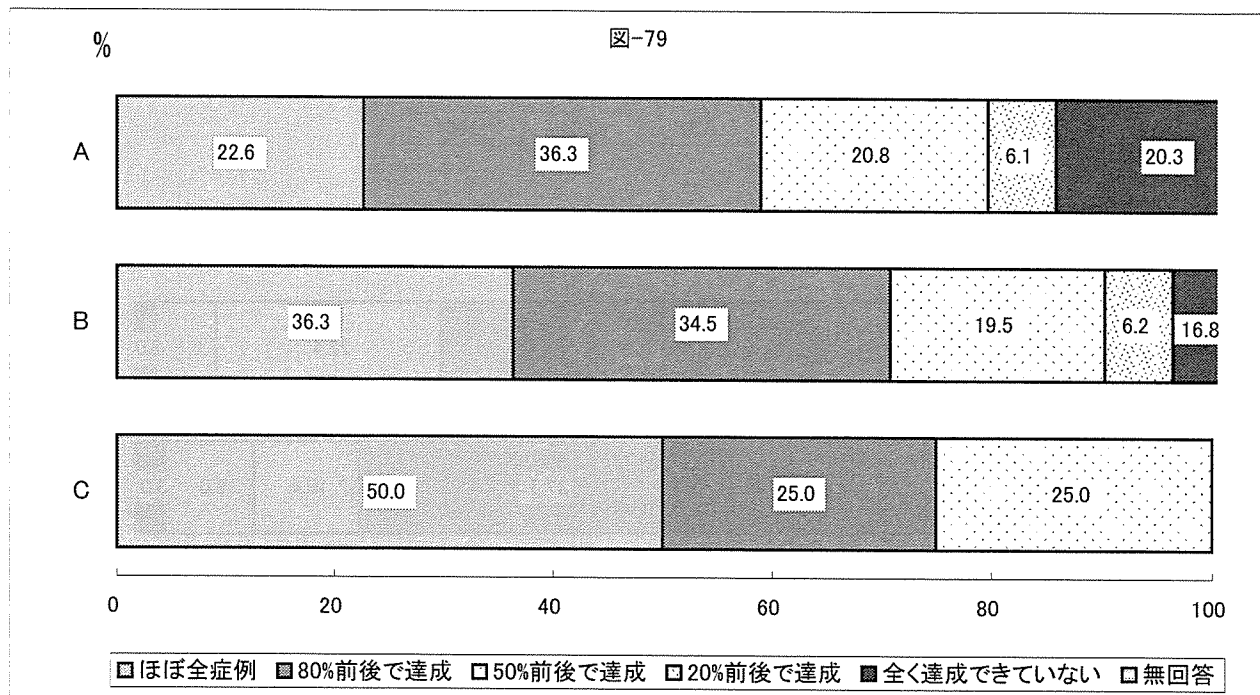
78. 疼痛および除痛効果の統一的な評価基準が、決められている

回答		全病院 レベルで	一部の 診療科で	一部の 医師が	全く決めら れていない	無回答	合計
北海道・ 東北	N	15	19	11	3	1	49
	%	(30.6)	(38.8)	(22.4)	(6.1)	(2.0)	(100)
関東	N	27	25	7	6	2	67
	%	(40.3)	(37.3)	(10.4)	(9.0)	(3.0)	(100)
甲信越・ 北陸・東海	N	32	21	14	9	2	78
	%	(41.0)	(26.9)	(17.9)	(11.5)	(2.6)	(100)
近畿	N	27	25	8	11	2	73
	%	(37.0)	(34.2)	(11.0)	(15.1)	(2.7)	(100)
中国・四国	N	16	8	5		2	31
	%	(51.6)	(25.8)	(16.1)		(6.5)	(100)
九州・沖縄	N	9	20	5	4	1	39
	%	(23.1)	(51.3)	(12.8)	(10.3)	(2.6)	(100)



79. WHOがん疼痛治療法を基礎とした疼痛治療が実施されている

回答		ほぼ全症例	80%前後で達成	50%前後で達成	20%前後で達成	全く達成できていない	無回答	合計
A	N	48	77	44	13	15	15	212
	%	(22.6)	(36.3)	(20.8)	(6.1)	(7.1)	(7.1)	(100)
B	N	41	39	22	7	3	1	113
	%	(36.3)	(34.5)	(19.5)	(6.2)	(2.7)	(0.9)	(100)
C	N	6	3	3				12
	%	(50.0)	(25.0)	(25.0)				(100)



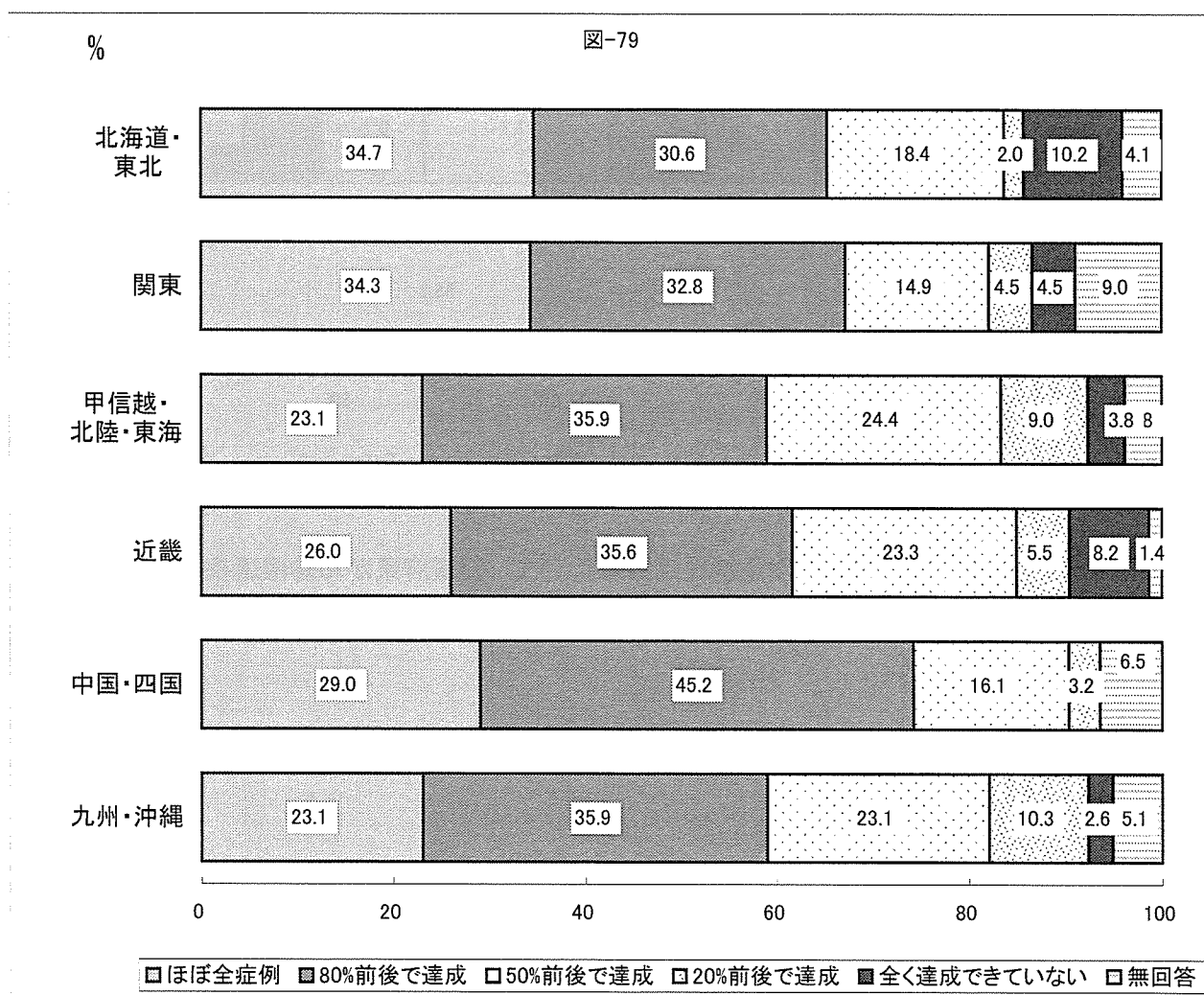
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

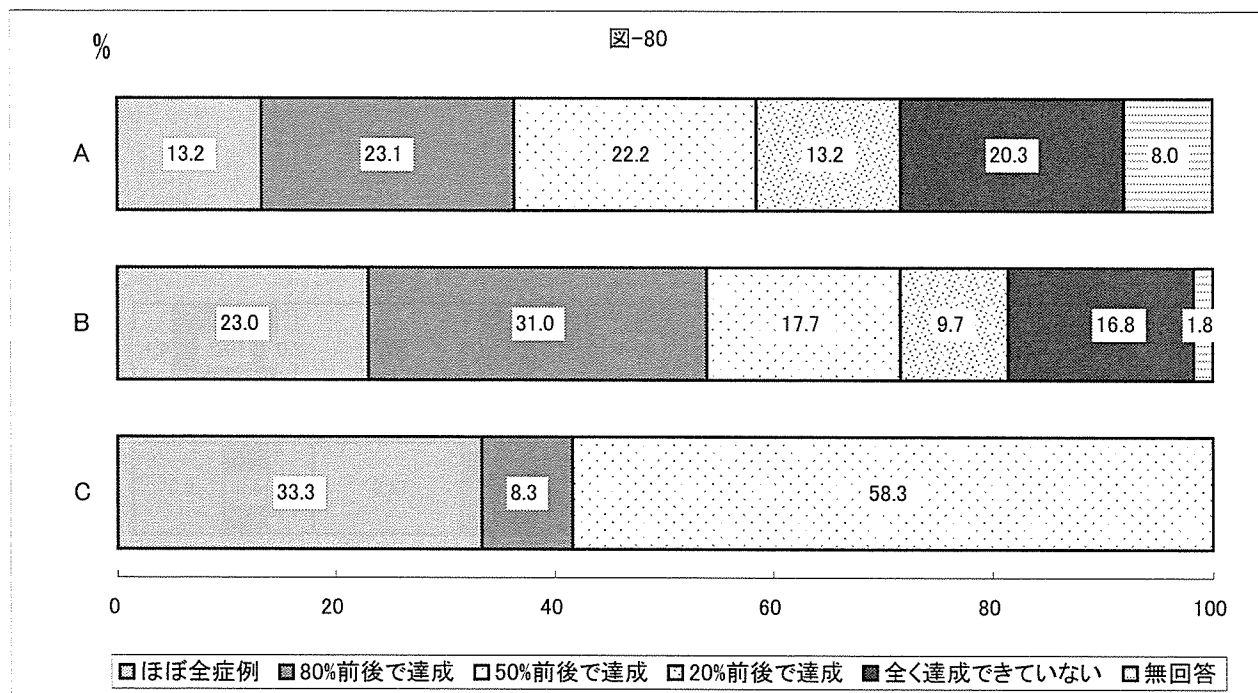
79. WHOがん疼痛治療法を基礎とした疼痛治療が実施されている

回答		ほぼ全症例	80%前後で達成	50%前後で達成	20%前後で達成	全く達成できていない	無回答	合計
北海道・東北	N	17	15	9	1	5	2	49
	%	(34.7)	(30.6)	(18.4)	(2.0)	(10.2)	(4.1)	(100)
関東	N	23	22	10	3	3	6	67
	%	(34.3)	(32.8)	(14.9)	(4.5)	(4.5)	(9.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	18	28	19	7	3	3	78
	%	(23.1)	(35.9)	(24.4)	(9.0)	(3.8)	(3.8)	(100)
近畿	N	19	26	17	4	6	1	73
	%	(26.0)	(35.6)	(23.3)	(5.5)	(8.2)	(1.4)	(100)
中国・四国	N	9	14	5	1		2	31
	%	(29.0)	(45.2)	(16.1)	(3.2)		(6.5)	(100)
九州・沖縄	N	9	14	9	4	1	2	39
	%	(23.1)	(35.9)	(23.1)	(10.3)	(2.6)	(5.1)	(100)



80. 評価基準・評価の時期・評価者を決めて、疼痛治療に伴う副作用と副作用コントロールを評価している

回答		ほぼ全症例	80%前後で達成	50%前後で達成	20%前後で達成	全く達成できていない	無回答	合計
A	N	28	49	47	28	43	17	212
	%	(13.2)	(23.1)	(22.2)	(13.2)	(20.3)	(8.0)	(100)
B	N	26	35	20	11	19	2	113
	%	(23.0)	(31.0)	(17.7)	(9.7)	(16.8)	(1.8)	(100)
C	N	4	1	7				12
	%	(33.3)	(8.3)	(58.3)				(100)



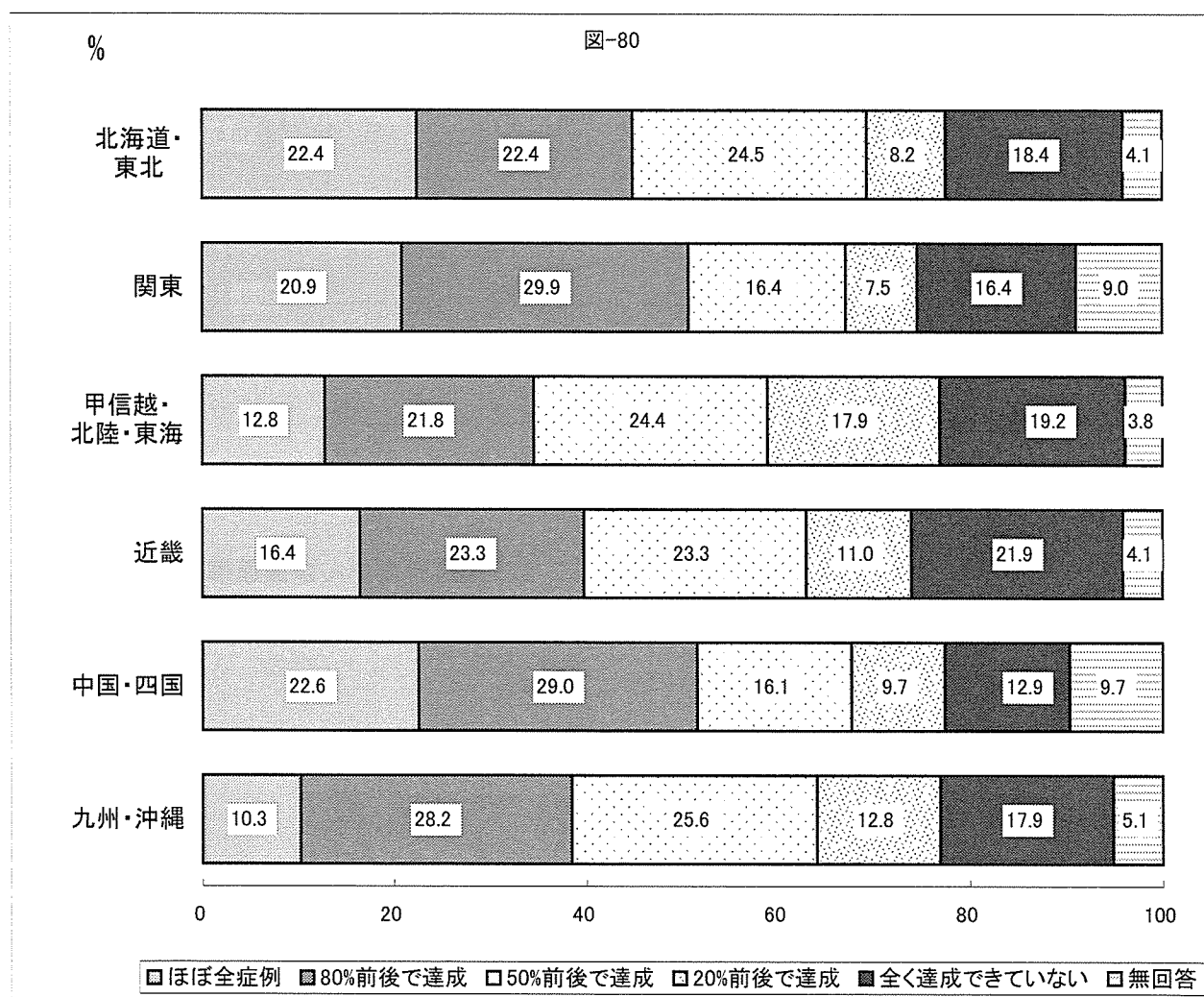
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

80. 評価基準・評価の時期・評価者を決めて、疼痛治療に伴う副作用と副作用コントロールを評価している

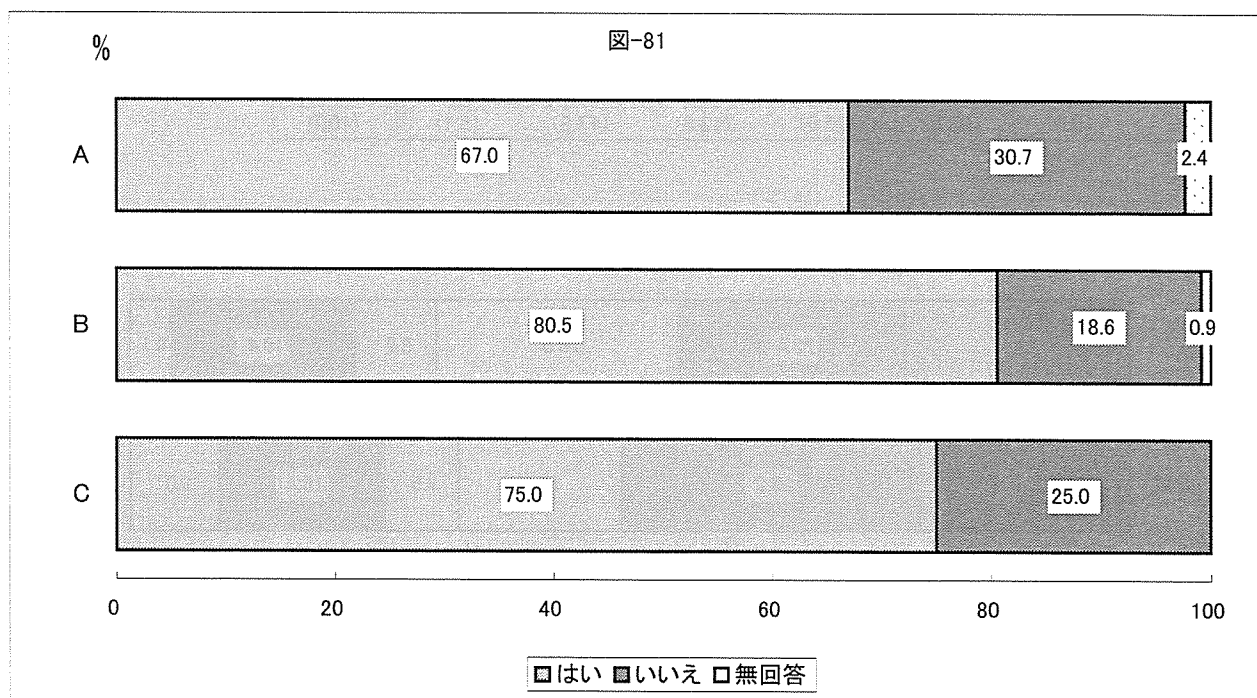
回答		ほぼ全症例	80%前後で達成	50%前後で達成	20%前後で達成	全く達成できていない	無回答	合計
北海道・東北	N	11	11	12	4	9	2	49
	%	(22.4)	(22.4)	(24.5)	(8.2)	(18.4)	(4.1)	(100)
関東	N	14	20	11	5	11	6	67
	%	(20.9)	(29.9)	(16.4)	(7.5)	(16.4)	(9.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	10	17	19	14	15	3	78
	%	(12.8)	(21.8)	(24.4)	(17.9)	(19.2)	(3.8)	(100)
近畿	N	12	17	17	8	16	3	73
	%	(16.4)	(23.3)	(23.3)	(11.0)	(21.9)	(4.1)	(100)
中国・四国	N	7	9	5	3	4	3	31
	%	(22.6)	(29.0)	(16.1)	(9.7)	(12.9)	(9.7)	(100)
九州・沖縄	N	4	11	10	5	7	2	39
	%	(10.3)	(28.2)	(25.6)	(12.8)	(17.9)	(5.1)	(100)



5.10 薬剤部

81. 安全キャビネットを用いて、抗がん剤の混合調剤を行っている

回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	142	65	5	212
	%	(67.0)	(30.7)	(2.4)	(100)
B	N	91	21	1	113
	%	(80.5)	(18.6)	(0.9)	(100)
C	N	9	3		12
	%	(75.0)	(25.0)		(100)



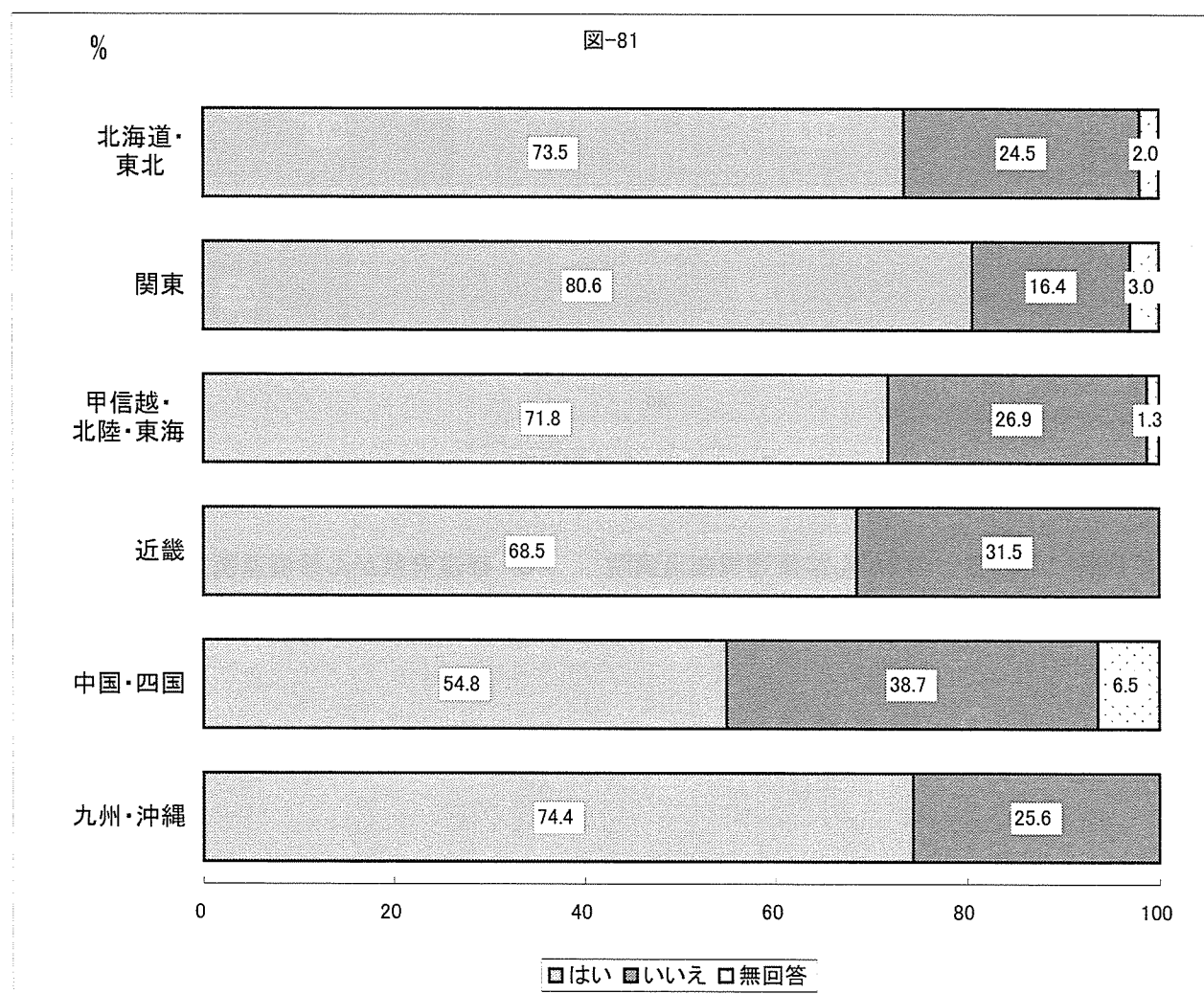
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

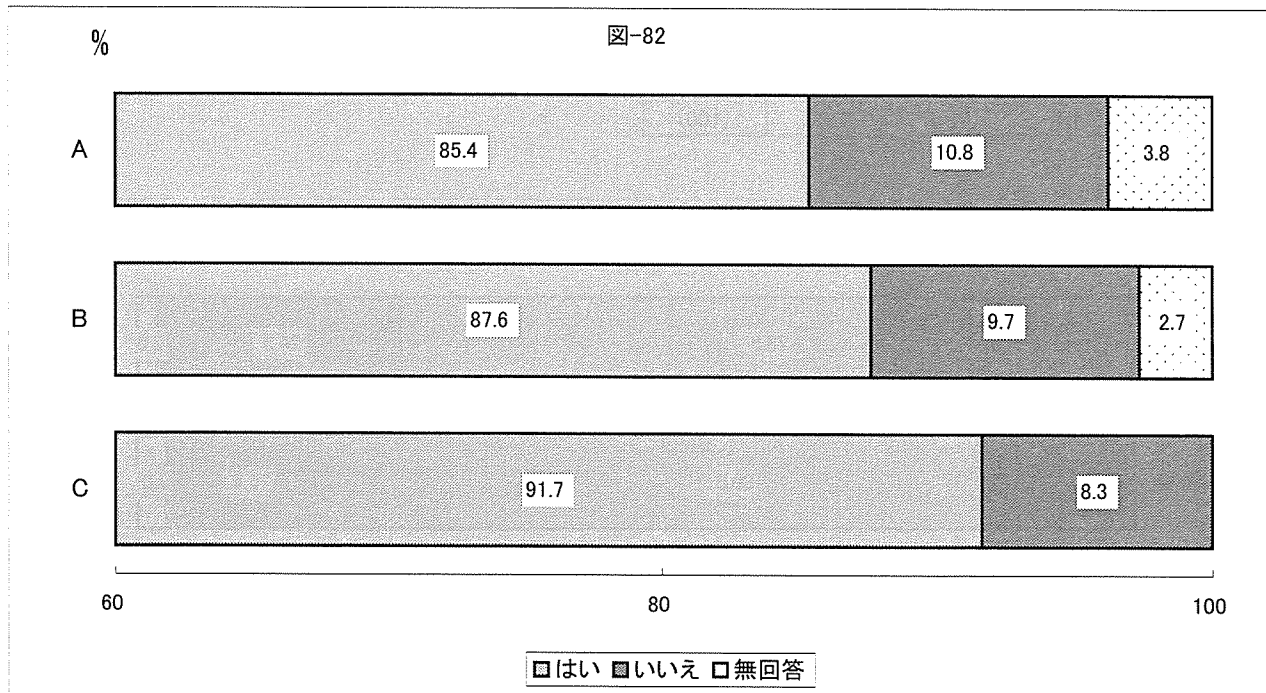
81. 安全キャビネットを用いて、抗がん剤の混合調剤を行っている

回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	36	12	1	49
	%	(73.5)	(24.5)	(2.0)	(100)
関東	N	54	11	2	67
	%	(80.6)	(16.4)	(3.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	56	21	1	78
	%	(71.8)	(26.9)	(1.3)	(100)
近畿	N	50	23		73
	%	(68.5)	(31.5)		(100)
中国・四国	N	17	12	2	31
	%	(54.8)	(38.7)	(6.5)	(100)
九州・沖縄	N	29	10		39
	%	(74.4)	(25.6)		(100)



82. 抗がん剤の混合調剤を行う際に、薬剤師が処方内容の監査を行っている

回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	181	23	8	212
	%	(85.4)	(10.8)	(3.8)	(100)
B	N	99	11	3	113
	%	(87.6)	(9.7)	(2.7)	(100)
C	N	11	1		12
	%	(91.7)	(8.3)		(100)



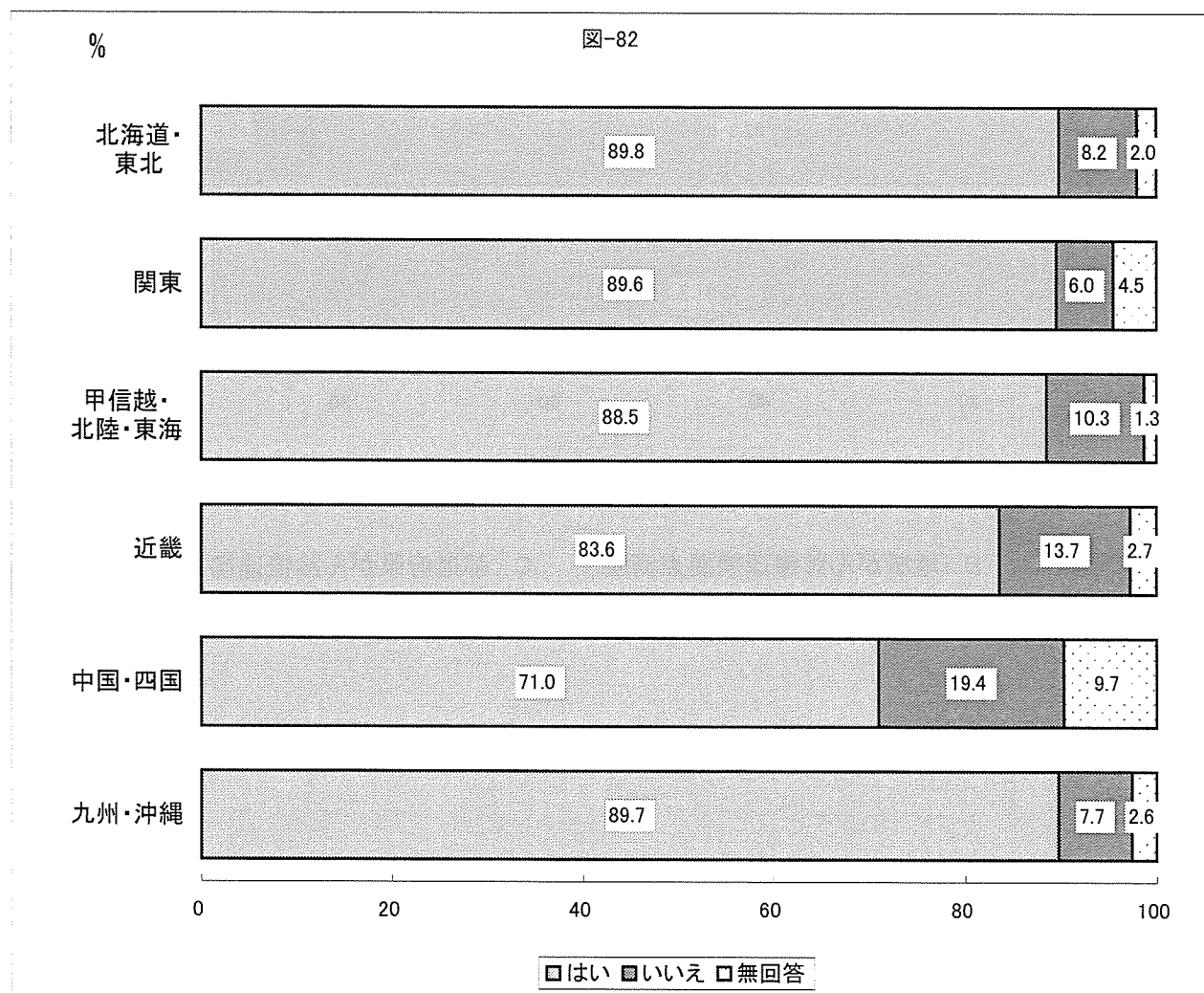
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

82. 抗がん剤の混合調剤を行う際に、薬剤師が処方内容の監査を行っている

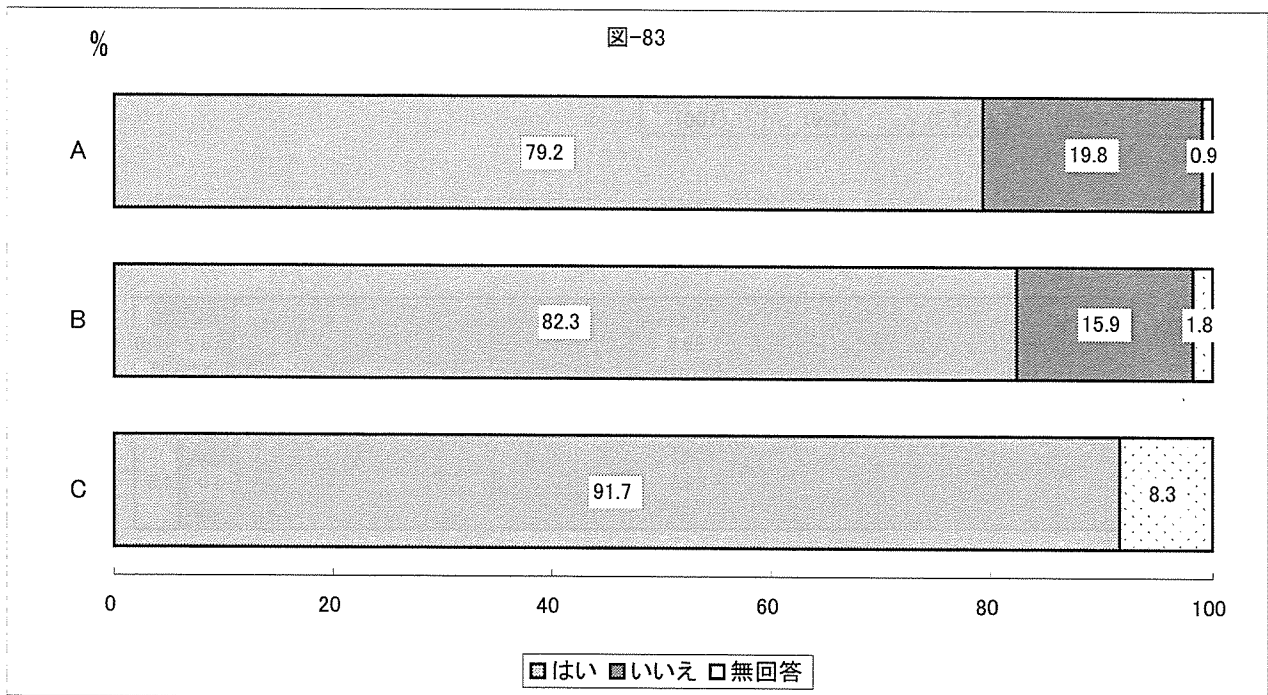
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	44	4	1	49
	%	(89.8)	(8.2)	(2.0)	(100)
関東	N	60	4	3	67
	%	(89.6)	(6.0)	(4.5)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	69	8	1	78
	%	(88.5)	(10.3)	(1.3)	(100)
近畿	N	61	10	2	73
	%	(83.6)	(13.7)	(2.7)	(100)
中国・四国	N	22	6	3	31
	%	(71.0)	(19.4)	(9.7)	(100)
九州・沖縄	N	35	3	1	39
	%	(89.7)	(7.7)	(2.6)	(100)



5.11 栄養サポートチーム

83. 院内に、栄養/水分摂取に関して患者・家族・主治医に協力する、多職種から構成される栄養サポートチームがある

回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	168	42	2	212
	%	(79.2)	(19.8)	(0.9)	(100)
B	N	93	18	2	113
	%	(82.3)	(15.9)	(1.8)	(100)
C	N	11		1	12
	%	(91.7)		(8.3)	(100)



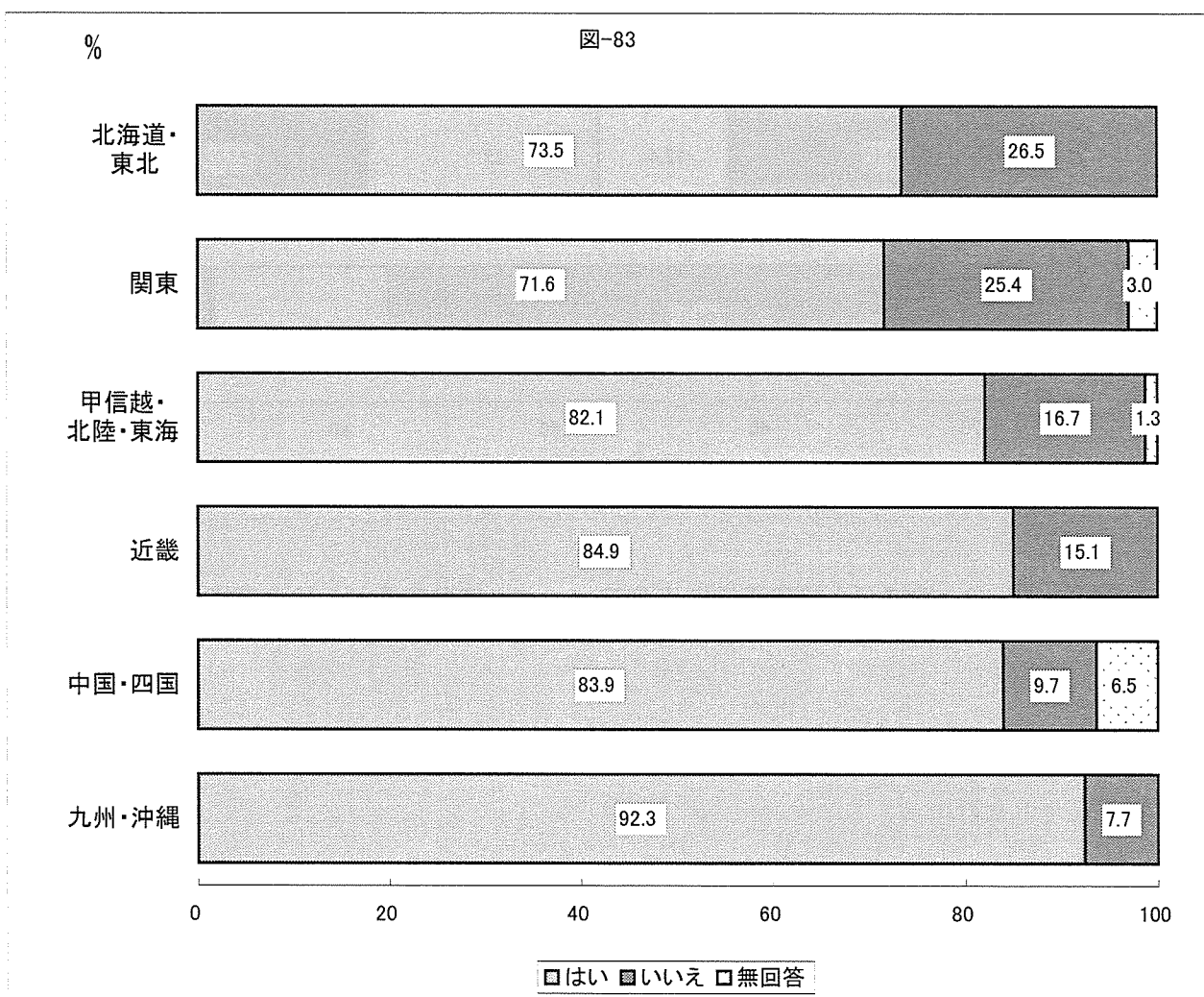
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

83. 院内に、栄養/水分摂取に関して患者・家族・主治医に協力する、多職種から構成される栄養サポートチームがある

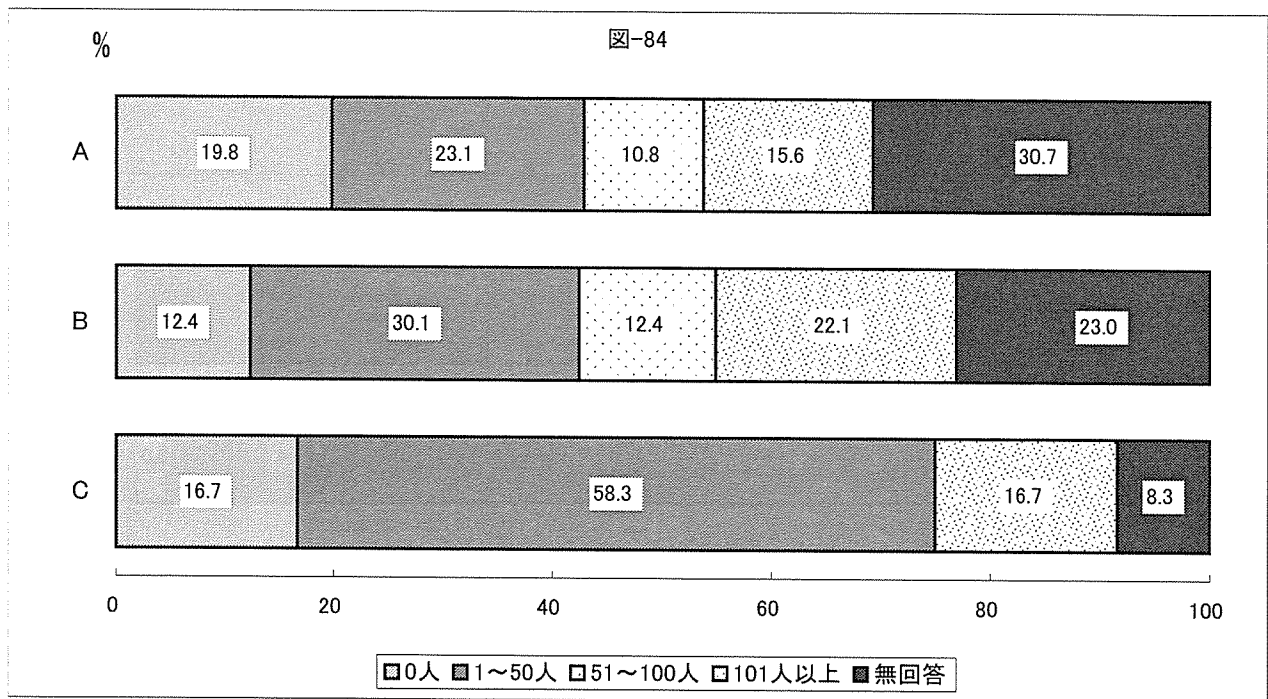
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	36	13		49
	%	(73.5)	(26.5)		(100)
関東	N	48	17	2	67
	%	(71.6)	(25.4)	(3.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	64	13	1	78
	%	(82.1)	(16.7)	(1.3)	(100)
近畿	N	62	11		73
	%	(84.9)	(15.1)		(100)
中国・四国	N	26	3	2	31
	%	(83.9)	(9.7)	(6.5)	(100)
九州・沖縄	N	36	3		39
	%	(92.3)	(7.7)		(100)



84. 平成17年1月～12月に栄養サポートチームが関与した年間患者数

回答範囲:0～3,065人

回答		0人	1～50人	51～100人	101人以上	無回答	合計
A	N	42	49	23	33	65	212
	%	(19.8)	(23.1)	(10.8)	(15.6)	(30.7)	(100)
B	N	14	34	14	25	26	113
	%	(12.4)	(30.1)	(12.4)	(22.1)	(23.0)	(100)
C	N	2	7		2	1	12
	%	(16.7)	(58.3)		(16.7)	(8.3)	(100)



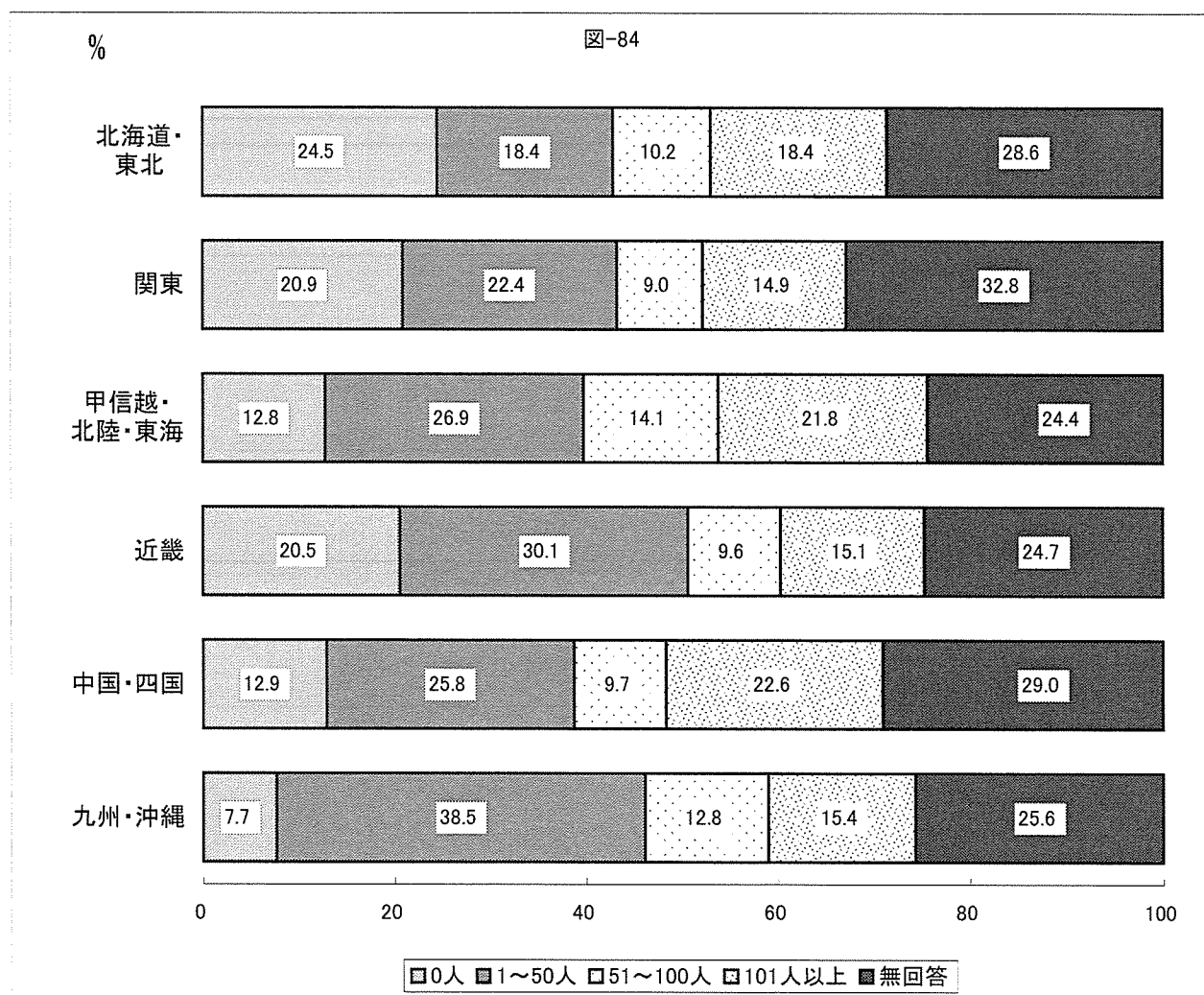
A : その他の病院

B : 地域がん診療連携拠点病院

C : 都道府県がん診療連携拠点病院

84. 平成17年1月～12月に栄養サポートチームが関与した年間患者数

回答		0人	1～50人	51～100人	101人以上	無回答	合計
北海道・東北	N	12	9	5	9	14	49
	%	(24.5)	(18.4)	(10.2)	(18.4)	(28.6)	(100)
関東	N	14	15	6	10	22	67
	%	(20.9)	(22.4)	(9.0)	(14.9)	(32.8)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	10	21	11	17	19	78
	%	(12.8)	(26.9)	(14.1)	(21.8)	(24.4)	(100)
近畿	N	15	22	7	11	18	73
	%	(20.5)	(30.1)	(9.6)	(15.1)	(24.7)	(100)
中国・四国	N	4	8	3	7	9	31
	%	(12.9)	(25.8)	(9.7)	(22.6)	(29.0)	(100)
九州・沖縄	N	3	15	5	6	10	39
	%	(7.7)	(38.5)	(12.8)	(15.4)	(25.6)	(100)

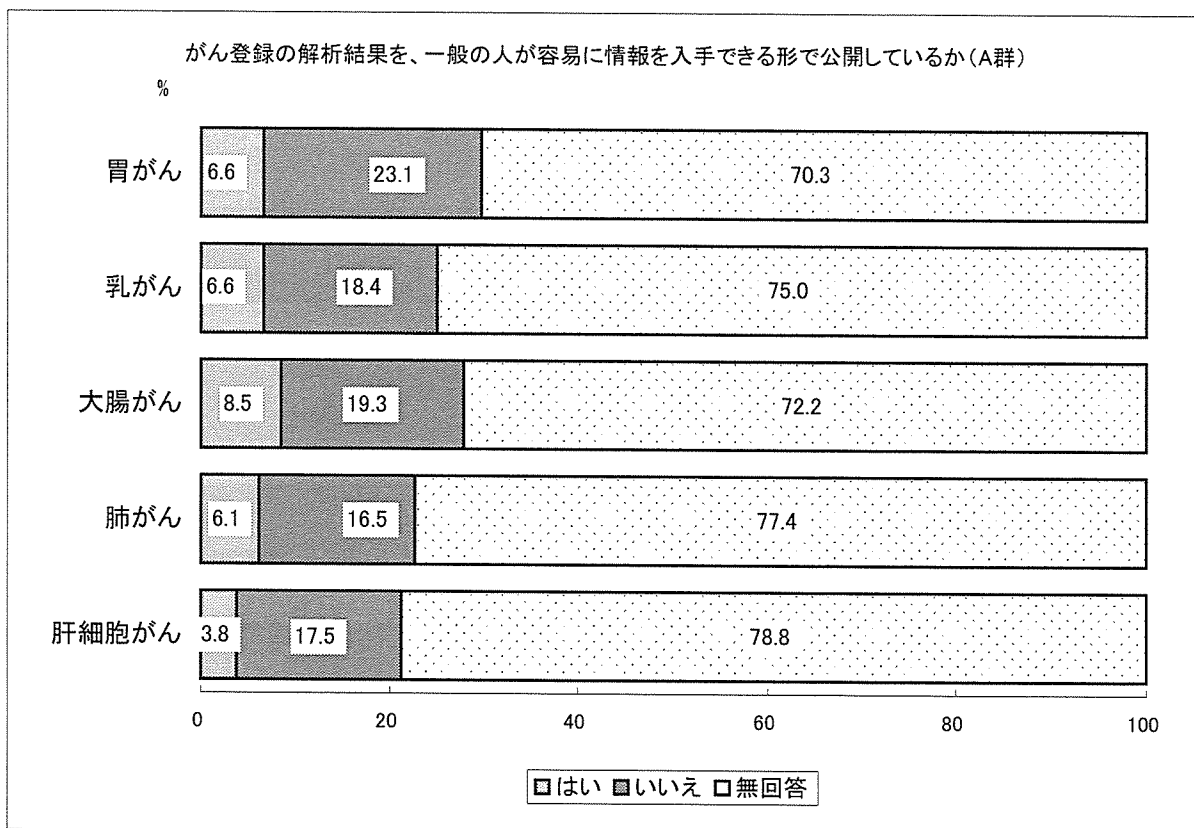


B. がんの診療成績の解析

がん登録の解析結果を、一般の人が容易に情報を入手できる形で公開しているか

A : その他の病院

回答		はい	いいえ	無回答	合計
胃がん	N	14	49	149	212
	%	(6.6)	(23.1)	(70.3)	(100)
乳がん	N	14	39	159	212
	%	(6.6)	(18.4)	(75.0)	(100)
大腸がん	N	18	41	153	212
	%	(8.5)	(19.3)	(72.2)	(100)
肺がん	N	13	35	164	212
	%	(6.1)	(16.5)	(77.4)	(100)
肝細胞がん	N	8	37	167	212
	%	(3.8)	(17.5)	(78.8)	(100)



公開形式は、A群で胃がんの論文化が1件のみ回答があった